## 2018年10月 第60号

三重県労働組合総連合 三重県津市寿町7-50 〒514-0015

> みえ平和と労働会館 059-223-2615 FAX 059-223-4495

http://mieroren.labornet.jp/

## 当面の活動

- ① 2018年9月21日 9組合1万人で共同して 県人事委員会へ 賃金改善の要望(2面下参照)
- 2018年10月初め 29市町13病院15教委と三重県と懇談

.案ほか提案された議案を満場一致で可決しました。また18名の新しい役員を選出しました。

連帯と激励の挨拶をしました。大会では17名の代議員が発言し、最後に2018年度

総括と次年度の活動方針を決定しました。

(定数43名)をはじめ70名余が参加しました。また全労連より小田川義和議長が出席総括と次年度の活動方針を決定しました。大会には16の組織・地域から40名の代議みえ労連は9月9日(日)三重県教育文化会館で第30回定期大会を開催し、1年間

みえ労連は9月9日



第30回みえ

開会挨拶 みえ労連臼井議長

働時間調査で三重は全国平 要求と政治が直結している らしは変わらない。 均を上回る結果が出た。今、 伊賀名張ユニオンが出来た。 皆さんの奮闘に感謝します。 きる。今大会、活発な議論 あってこそ、労働運動がで 松阪労連も結成の予定。労 大会を迎えることができた。 政治を変えないと暮 平和で

来賓挨拶 全労連小田川議長



来賓挨拶 日本共産党



みえ労連史上最高の峰で

を作らせないために、 する運動をいっそう強化して改 安倍改憲発言、署名をはじめと は足りない。 げます。現行の被災者支援法は 憲を阻止しよう。 辺野古に基地 野党共闘で反撃しよう。 危険な の願いに反することばかりだ。 上限300万円であり、復旧に う。そのために物心両面の支援 玉木デニー知事を必ず実現しよ 相次ぐ災害にお見舞い申し上 安倍政治は労働者 翁長後継

いていない。最賃、非遇が県税増加に結び付 のは悔し 共産党の議席が少ない を県政の場で守りたい。 正規労働、女性賃金向 ている。大企業への優 J ざいます。 県民雇用者所得は減っ 最高の峰おめでとう など労働者の権利

する会(三重)の結成提案

があれば幹事会で検討しま

す」とあるのは心強い。

たい。みえ労連議案書に 決を迎えます。是非勝利し

「年金下げるな裁判を支援





飯田さん (年金者組合)

年金裁判を応援して若い人にも関係ある 年金裁判が来年了月に判

人にも関係ある

山下さん (聖母の家学園)

# 万人署名で安倍改憲を阻止

3000

最高の組合員数で大会を迎える

政報告がありました。 括と方針の提案、 運営規則改定、高岡事務局長から財 貧挨拶を受けて、 臼井議長の開会挨拶、お二人の来 伊藤幹事から大会 新家副議長から総 ました。

結成で、 ③引き続き方針として、安全安心 全てに地域労連、 れました。 憲法が活きる三重をめざし、

が行われました。 その後17名から活発な質疑・討論 質疑では「会館管理委託金はどう

使われたのか?」「2018運動方

労連を目指すことが提案されました。

能のある大手企業との懇談でも現状

きく進み、信頼関係が増したこと、

春闘期の経営者団体、県内に本社機

たこと、自治体アンケート、憲法キャ

①対話と共同の運動が大きく前進し

提案では

ギーあふれた1年間だったと報告さ

ラバンなどで、

自治体との対話が大

万署名が過去最高の署名集約数とな ②また憲法改悪を許さない3000 認識の一致が進んだことが報告され 安倍政治を変えたいとのエネル

単産単組を支え1万人みえ 29市町にユニオン 8地域

財政報告 高岡事務局長



共に紹介します。

20位となった。大いに評価したい。

県の障害者法定雇用率」が全国最下位 を奪った。みえ労連は10年以上「三重

4000名が仕事を得るチャンス 政府機関の雇用率の嘘はゆるせな

と指摘し、三重県や関係者へ働きかけ、

間内に効率よく説明するために、各「総括と方針を一本化したのは、時 章ごとにそれぞれ総括と方気 た。」との執行部回答があり 以下、各代議員の発言を (順不同) 針を入れ ました。 写真と

> 生の1割は就職するが、正社員は少な えるし、自分の生活も守りたい。卒業 すのはやりがいがある。でも残業が増 ます。子どもの可能性を地域の中で試

使うことで承認してもらって 金をみえ労連が預かり、会給

館維持に

らの委託

それぞ

いる。」

た理由は?」などが出され、 針案と2017年度総括を 「会館管理費は各団体から



規則改定の提案

総括と方針の提案 新家副議長



え将来への道筋をつける仕事をしてい 聖母の家学園で、子どもの生活を支 残業何とかしたいやりがいのある仕事、 藤井さん

はロー

カルユニオンが大事。

非正規が増えている中で

組合は作るものではなく入るもの

カルユニオンの全国集会をして だ。全労連議長へのお願い=ロ

(医労連)







組みを中心に、 キャンプの取り組み リットを踏まえた学 組織拡大は単 共済 -組で

化を図りたい。 全厚生が取り組ん

で 習 会 の 活 会 メ り

に8年が経過してい社保庁不当解雇裁判 古屋高裁不当判決を、 を くる はでい すい が名でる

# (教育ネット) 市

大原さん

池田さん

中山さん

(北勢労連)

(南勢労連)

たら、 懇談は実に和やかだ。300 年金者組合のメンバーで活動 る高校の校長の奥さんに届け 合の加入届も持っていく。あ 〇万署名の時には、 と市長が教え子だったりして している。 高校教員が退職して、 自治体懇談をする 年金者組 今は

い私は、

教えてもらって青

年部を作り伝統を引き継ぎ

済々の幹事会。もっとも若

まで全ての年代がいる多士 えたそうだ。20代から70代

昨日総会を開いた。よい議論ができ

いる。教育アンケートもその一つ。 が課題。退職者が元気で底で支えて 者が増えている。

若者を増やすこと

北勢労連は、 をしている。

、ゼロから出発。この15年間で

高校私学では解雇撤

回を

えすために署名に協力

労働相談が増えてきた。

北勢労連の事務局長代行

して23組合800人以上増

がった。 実現し、

非正規が多いの組織拡大につな

ぐ

交渉のスキルアップ

を図りたい。

労働相談体

制の強化が課題だ。

教育ネットでは現職が減って退職

てきた。ねがわくば、 連のニュースを発行してもら 署名と組合加入届を持っ

ず臨時で置くばかり。臨時教員制度 で授業するため忙しい。正規を置か

トをとった。自由記述では30ペー

臨時教員の会がアンケー

いわゆる未配置問題。一人減ると大

産休をとるのも不安。担任がい

なくなった学校では専科の人が担任

になり、その分はほかの担任が自分

る。

病休を取った代わりが来ない。

現場は先生がいなくて困ってい

奥野さん (南勢ユニオン

「上司からあす首!」と言われて、組合結

逆に「その上司をけん責処分」に

政に生かされてほしい

れている。このアンケートが教育行 ジ以上にわたってその苦しみが書か

全国から注目されている まとまって作る個人加盟の組合。 見える。 マスコミにも報道されて、市民に 新しくできた伊賀名張ユニオン、 みえ労連の地域からの運動 カルユニオンは地域ごとに る。 オンが役割を果たした。 介護医療ットが県医労連 松阪労連の結成にはユニ

病

費を使わない。全国5位。 実情報道。国保料高いのに医療

医師

最低レベル。児童扶養手当7%

三重の医療介護は全国的にも

かない。

朝日新聞でも三重の

ている、

結成した組合を応

務用パソコンを撤去して

まった

労災に認定を

とも力を合

業につくるものというイメージが が全国から注目されてい いる。 ルユニオンだ」と書いて 各地に地域労連を作って 地域労連から出発して、 いった。その要はローカ に加入。三重の取り組み 「注目は三重だ、二つの 全労連元副議長も 労働組合は職場企

医師看護師数は全国最低レベルの40位前後

めたい人が6割もいる。三重県 流。介護職場の賃金は低く、 何度もシンポジウムを開催し交 4000人近い雇用が奪われる。 床を減らすと経済のマイナスで も看護婦も病床も足りない。

辞

運動を強めていきたい。

事者だが、組織されていない では18人に一人が医療介護の従

介護職員の賃金底上げを

# 来年秋、伊勢市で 全国保育所給食セミナー

堂や相可高校の高校生レ れる。 どあるので、 重伊勢皇 學館大学で行わ セミナー」が、来年は三 いう声で始まった「給食 ストラン「まごの店」な 県内には子ども食

加納さん

者も研修の場がほしいと (自治労連) 参加した。 給食関係 に三重か 阪 今 (名が 合 年 研

# 公私間格差是正で毎年鈴鹿市と交渉



# 求める署名よろしく。

も改善して欲しいです。 保育士の賃金の差を少し 人ひとりが市の担当者に直 今年ももうじき市交渉で 職場の願いを組合員一 公立と私立

楠井さん (福保労ぐみの木分会)

# 外国人労働者への不当な差別撤廃を



(中勢地域労組)

体交渉に応じるよう求 かけてきています。会 しました。 で無期雇用転換の申し ます。今年は頑張って じなければ解雇という 社は希望職退職を募集 電工支部を結成して6 しずつ改善してきた。 中勢地域労組の応援 これからも のの<l>のののののののののののののののののののののののののの

伊賀名張地域一般労働組合(伊賀名張ユニオン の加盟が承認されました

者を守って いかる たば 0 からと は 11 のに親 ほかの 圧か 倒り 的の労 談身 労



加盟承認を受けて挨 拶する赤瀬川さん (伊賀名張ユニオン)

## て解雇撤回、新しい理事長勢労連・自治労連が応援し 支援が出来る施設を目指 施設で起こったセクハラパ桑名市唯一の障害者支援 上司を追放して県内有数の わせ、問題ある 桑員労連・北 加藤さん (桑員労連)

どの暴言に耐えきれず若学で遊んどったんか」な と思って。 者が自殺。 たが今では5ヶ月。 は1年間の教育期間があっ たたかっている。 中電でパワハラ裁 記録の残る業 会社はまずい かつて 大 判を



鬼頭さん

# (東紀州)

# 若い役員が頑張っている

署名にご協力を

若い中電社員が自死

参加し頑張っている。

に役員を引き受けている。

労連や東海ブロックの

積続え

的に治

尾鷲市職労だが、

み



(東紀州)

全労連共済加入を

# (自治労連)

# 三重県人事委員会へ要請 生計費原則をふまえた積極的な賃金改定を

9月21日、みえ労連は、9組合1万人が共同して、三重県人事委 員会に賃金改善の要望を行いました。要請には臼井議長を先頭に、 国公労連、自治労連、教育ネットなど6名が参加し、人事委員会か らは朝倉次長など3名が対応しました。

要請書に名を連ねたのは以下の組合です。(順不同)

三重県労働組合総連合、三重県国家公務関連労働組合共闘会議、日 本自治体労働組合総連合三重県本部、みえ教育ネットワーク教職員 ユニオン、三重県教職員組合北勢地区高等学校支部、三重県教職員 組合南勢地区高等学校支部、四日市市職員労働組合連合会、三重短 期大学教員組合、三重県厚生連労働組合、三重県単位農協労働組合



朝倉次長に要請文を手渡す臼井議長